

## 誰かにつながる, どこかにつながる, いつでもつながる 「調布市不登校支援プラン」の概要(案)

令和5年7月31日  
調布市教育委員会  
指導室教育支援担当

理念	基本方針	施策	主な取組
<p>どの子どもも、安心して教育を受けることができますようにします</p> <p>どの子どもも、学びたいと思ったときに学べる環境を整えます</p> <p>多くの大人が関わって、子どもたちの社会的な自立を支えます</p>	<p>基本方針1</p> <p>魅力ある学校づくりを推進します (未然防止)</p>	<p>施策1</p> <p>自己存在感や充実感等が感じられる「居場所づくり」の充実</p> <p>施策2</p> <p>主体的に取り組む協働的な活動を通じた「絆づくり」の充実</p>	<p>1 全ての子どもが活躍できる機会がある魅力的な授業の実施</p> <p>2 子どもたち一人一人の個性や能力を伸ばす教育活動の充実</p> <p>3 障害や国籍言語等の違いに関わらず、個性や意見を認め合う意識の醸成</p> <p>4 一人1台端末を活用した個別最適な学び, 協働的な学びの充実</p> <p>5 子どもたちが主体的に考え, 取り組むことができる体験活動の充実</p> <p>6 ソーシャルスキルトレーニング等の実施によるコミュニケーション能力の育成</p>
	<p>基本方針2</p> <p>個に応じたきめ細やかな支援を行います (早期対応, 早期支援)</p>	<p>施策3</p> <p>子ども一人一人の心に寄り添った支援体制の充実</p> <p>施策4</p> <p>多様で柔軟な学びの機会や居場所の確保</p>	<p>7 一人1台端末を活用した子どもの心の状況の把握 ★</p> <p>8 「児童・生徒支援個別票」の作成と効果的な活用</p> <p>9 「チーム学校」による登校支援体制の整備(不登校対策を推進する教員の指名)</p> <p>10 校内教育支援センター(ステップルーム)の全校設置による指導の充実 ★</p> <p>11 教育支援会議の拡充による関係機関の情報共有及び連携強化</p> <p>12 適応指導教室「太陽の子」における支援の充実</p> <p>13 不登校特例校(第七中学校はしうち分教室)の指導の充実</p> <p>14 訪問型支援「みらい」における支援の充実</p> <p>15 中学校における適応指導教室(教育支援センター)の新設 ★</p>
	<p>基本方針3</p> <p>社会的自立に向けた支援を推進します (社会につながる支援)</p>	<p>施策5</p> <p>保護者・地域との協働・連携の強化</p> <p>施策6</p> <p>関係機関との連携強化による支援の充実</p>	<p>16 不登校や登校渋り等に係る相談窓口の設置, オンライン教育相談の実施 ★</p> <p>17 コミュニティ・スクールの仕組みを活用した学校と保護者・地域との連携強化 ★</p> <p>18 不登校児童生徒支援プロジェクト「SWITCH」の更なる充実</p> <p>19 進路相談, 進路説明会, 学校に行きづらい子どもの保護者の集い等の充実</p> <p>20 スクールソーシャルワーカーの全校配置による直接支援の充実 ★</p> <p>21 「不登校に関する支援委員会」の充実による関係機関の情報共有と行動連携</p> <p>22 フリースクール等民間施設, 保健福祉等の支援機関との連携強化 ★</p> <p>23 卒業後を見据えた「調布市子ども・若者支援地域ネットワーク」との連携強化</p>

★印については, 新規の取組